

疫学・健康政策学講座

Epidemiology and Health Policy

教 授	関根 道和	Michikazu Sekine
助 教	立瀬 剛志	Takashi Tatsuse
助 教	山田 正明	Masaaki Yamada

◆ 著 書

- 1) Cable N, Sekine M, and Koike S. Health in Japan. Cable N, Iso H Ed. UK: Oxford University Press; 2020 Aug. 5, Family, community, and mental wellbeing; p. 69-83.

◆ 原 著

- 1) 立瀬剛志, 藤森純子, 赤崎有紀子, 関根道和, 鏡森定信, 鈴木道雄, Cable N. 退職後におけるQOLと現役時の働き方との関連 心理社会的資源を踏まえたパス解析. *Comprehensive Medicine*. 2020 Jan; 18(1): 2-13. doi: 10.32183/ifcm.18.1_2.
- 2) Asaka Y, Sekine M, Yamada M, Tatsuse T, Sano M. Associations of socioeconomic status and lifestyle factors with dental neglect of elementary school children: the MEXT Super Shokuiku School Project. *Environ Health Prev Med*. 2020 Nov 25; 25(1): 73. doi: 10.1186/s12199-020-00916-y.
- 3) Asaka Y, Sekine M, Yamada M, Tatsuse T, Sano M. Association of short sleep duration and long media use with caries in school children. *Pediatr Int*. 2020 Feb; 62(2): 214-220. doi: 10.1111/ped.14075.
- 4) Koura U, Sekine M, Yamada M, Tatsuse T. The health effects of work-family conflict in men and women Japanese civil servants: a longitudinal study. *Ind Health*. 2020 Oct 8; 58(5): 423-432. doi: 10.2486/indhealth.2019-0189. Epub 2020 May 21.
- 5) Nakahori N, Sekine M, Yamada M, Tatsuse T, Kido H, Suzuki M. Association between self-reported hearing loss and low socioeconomic status in Japan: findings from the Toyama dementia survey. *BMC Geriatr*. 2020 Aug 5; 20(1): 275. doi: 10.1186/s12877-020-01680-y.
- 6) Yamada M, Sekine M, Tatsuse T, Asaka Y. Prevalence and associated factors of pathological Internet use and online risky behaviors among Japanese elementary school children. *J Epidemiol*. 2020 Aug 8; doi: 10.2188/jea.JE20200214. Online ahead of print.
- 7) Yamada M, Hasegawa Y, Yamashiro S, Sekine M, Asano Y, Fujinami H. Assessment of a hands-on seminar on gastrointestinal ultrasound. *Healthcare (Basel)*. 2020 Nov 7; 8(4): E541. doi: 10.3390/healthcare8040541.
- 8) Sawa S, Sekine M, Yamada M, Fukazawa Y, Hiraku Y. Social and family factors as determinants of exercise habits in Japanese elementary school children: a cross-sectional study from the Super Shokuiku School Project. *Environ Health Prev Med*. 2020 Sep 14; 25(1): 54. doi: 10.1186/s12199-020-00892-3.

◆ 総 説

- 1) 山田正明, 関根道和. 循環器病予防総説(シリーズ21) ライフコース編 小児期からの循環器疾患予防. *日本循環器病予防学会誌*. 2020 Sep; 55(2): 104-113.
- 2) 山田正明, 関根道和. 【スマホ・ネット・ゲーム依存対策-子ども・若者を守る!】子どものインターネット依存の実態と対策. *公衆衛生*. 2020 Sep; 84(9): 572-577. doi: 10.11477/mf.1401209463.
- 3) 関根道和. 特集6 小児期からの生活習慣病予防-健康の社会的決定的要因とライフコース疫学の視点から-. *Animus*. 2020 Jan; (102): 33-38.

◆ 学会報告

- 1) 山田正明. 小学生の生活習慣とネット依存・危険行動との関連: 富山安心ネット・ワークショップ事業からの大規模疫学調査 (優秀賞銀賞). 第74回富山県医学会; 2020 Jan 19; 富山市.
- 2) 浅香有希子*, 山田正明, 立瀬剛志, 関根道和. 子供の未治療歯の社会的・家庭的要因: 文部科学省スーパー食育スクール事業の結果から. 第74回富山県医学会; 2020 Jan 19; 富山市. 優秀賞金賞

- 3) Koh G, Sekine M, Yamada M, Fujimura Y, Tatsuse T. Neighborhood walkability and obesity in Toyama city, Japan : A cross-sectional study. 第30回日本疫学会学術総会 ; 2020 Feb 20-22 ; 京都市.
- 4) Yamada M, Sekine M, Tatsuse T. Associated factors of internet addiction and risky behaviors in Japanese elementary school children. 第30回日本疫学会学術総会 ; 2020 Feb 20-22 ; 京都市.
- 5) 岡澤成祐, 木戸敏喜, 三原 弘, 石木 学, 関根道和, 北島 勲, 足立雄一, 猪又峰彦, 戸邊一之. Moodle を利用した前内科系実習の経験済み項目データの個別フィードバックの試み. 第52回日本医学教育学会大会 ; 2020 Jul 18-Oct 17 ; 鹿児島市 (オンライン).
- 6) 三原 弘, 石木 学, 廣川 慎一郎, 関根道和, 足立雄一. 臨床実習後OSCE成績の予見因子は何か. 第52回日本医学教育学会大会 ; 2020 Jul 18-Oct 17 ; 鹿児島市 (オンライン).
- 7) 三原 弘, 石木 学, 廣川 慎一郎, 関根道和, 足立雄一. 臨床実習生に対するシミュレーション実技の実施・ピア評価の自動解析プログラム構築. 第52回日本医学教育学会大会; 2020 Jul 18-Oct 17; 鹿児島市 (オンライン).
- 8) 石木 学, 三原 弘, 関根道和, 廣川 慎一郎, 稲寺秀邦, 足立雄一. 医学生 of 早期介護体験実習での自己または他者への視点の検討. 第52回日本医学教育学会大会 ; 2020 Jul 18-Oct 17 ; 鹿児島市 (オンライン).
- 9) 山田正明, 三原 弘, 藤浪 斗. 機能性消化管疾患に対する新しい治療戦略 青少年期における便秘の予測因子 富山出生コホート研究. 第106回日本消化器病学会総会 ; 2020 Aug 11-31 ; 広島市 (オンライン).
- 10) 山田正明, 関根道和. コロナ禍での健康教育. 第59回富山県小児保健学会 ; 2020 Oct ; 富山市 (誌上開催). 特集
- 11) 澤 聡美, 関根道和. コロナ禍における子供の運動不足解消への取り組み. 第59回富山県小児保健学会 ; 2020 Oct ; 富山市 (誌上開催).
- 12) 山田正明. 子供のインターネット依存や問題行動に関する疫学研究. 第59回富山県小児保健学会 ; 2020 Oct ; 富山市 (誌上開催). (招待講演). 特別演題
- 13) 浅香有希子*, 山田正明, 立瀬剛志, 関根道和. 未治療歯を持つ子供の社会家庭的環境-文部科学省スーパー食育スクール事業の結果より. 第59回富山県小児保健学会 ; 2020 Oct ; 富山市 (誌上開催).
- 14) 立瀬剛志, 関根道和, 山田正明. 1年後の仕事満足の決定要因 : 仕事のどの側面による充足が全体満足に寄与するか. 第79回日本公衆衛生学会総会 ; 2020 Oct 20-22 ; 京都市 (オンライン).
- 15) 山田正明. Gaming disorder and its associated factors among elementary school children (優秀口演賞). 第79回日本公衆衛生学会総会 ; 2020 Oct 20-22 ; 京都市 (オンライン).
- 16) 立瀬剛志, 茂野 敬, 関根道和, 山田正明. 重症度別アルコール依存の関連要因と性差に関する検討. 第36回日本ストレス学会大会 ; 2020 Oct 20-22 ; 東京 (オンライン).
- 17) 津田さやか, 齋藤 滋, 鮫島 梓, 関根道和, 川口晴菜, 藤田大輔, 牧野真太郎, 森信暁雄, 村川洋子, 松井 聖, 杉山隆夫, 渡辺 守, 鈴木康夫, 長堀正和, 村島温子, 渥美達也, 奥 健志, 光田信明, 武井修治, 宮前多佳子, 高橋尚人, 中島 研, 朝野諒子, 篠田晃一郎, 南條宗八. 母児の予後からみた自己免疫性疾患罹患女性への妊娠支援 全国実態調査と富山大学における試み. 第56回日本周産期・新生児医学会学術集会 ; 2020 Nov 28-Dec 11 ; (オンライン).

◆ その他

- 1) 関根道和. 小児期からの生活習慣病予防-健康の社会的決定要因とライフコース疫学の視点から. アニムス (依頼原稿). アニムス. 2020; 102
- 2) 山田正明, 関根道和. コロナ禍での健康教育. とやま小児保健 ; 14-16.
- 3) 澤 聡美, 関根道和. コロナ禍における子供の運動不足解消への取り組み. とやま小児保健 ; 17-18.
- 4) 立瀬剛志. みんなで進める健康なまちづくり. 富山市まちぐるみ健康づくり交流会 ; 2020 Jan 19 ; 富山.
- 5) 関根道和, 中堀伸枝. 物忘れで富大発表 本人認識家族より早く. 富山新聞 ; 2020 Jan 30 ; 富山.
- 6) 関根道和, 中堀伸枝. 物忘れ 自覚あれば受診を 遅れると認知機能低下. 北日本新聞 ; 2020 Jan 30 ; 富山.
- 7) 関根道和. 富山大学医学部医学科の専門科目試験及び卒業試験に関する申し合わせ制定の経緯と概要について. 令和元年度第4回富山大学医学部医学科FD ; 2020 Feb 18 ; 富山.
- 8) 山田正明. 長時間メディアの影響と家庭での対策. 学校保健委員会 講師; 2020 Feb 28; 射水市立小杉南中学校.
- 9) 山田正明. 長時間メディアの影響と家庭での対策. 職員勉強会 ; 2020 Feb 29 ; 富山市, 島田病院.
- 10) 関根道和. 都市デザインと健康-Walkabilityの高い街づくりによる肥満予防. 富山駅路面電車南北接続開業イベント (五福エリア) Move Uフォーラム. 2020 Mar 21 ; 富山.
- 11) 関根道和. 富山県認知症高齢者実態調査から考える健康長寿へのアプローチ. 週刊医学界新聞 ; 2020 Apr 6.

- 12) 山田正明. 酸素欠乏症, 硫化水素, 救急蘇生. 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習; 2020 Apr 13; 富山県労働基準協会.
- 13) 立瀬剛志. 感染症と隔離: 流行病の北陸史②. 富山新聞; 2020 May 2; 富山.
- 14) 立瀬剛志. 疫病奇談: 流行病の北陸史⑤. 富山新聞; 2020 May 5; 富山.
- 15) 立瀬剛志. スペイン風邪の教訓: 流行病の北陸史⑩. 富山新聞; 2020 May 11; 富山.
- 16) 山田正明. 酸素欠乏症, 硫化水素, 救急蘇生. 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習; 2020 May 27; 富山県労働基準協会.
- 17) 立瀬剛志. 自粛警察の皆様冷静に. 北日本新聞; 2020 May 30; 富山.
- 18) 関根道和. Novel Coronavirus Disease (COVID19): A Review of Pathophysiology and Clinical Practice. ICAAJ SKK - Online Alumni Weekend Japan 2020 (新型コロナウイルス感染症の病態生理と臨床). インペリアル・カレッジ・ロンドン日本同窓会 (サウスケンジントン会); 2020 Jun 14; オンライン.
- 19) 立瀬剛志. できることから生活回復 富大学術研究部医学系立瀬剛志助教 (精神保健学). 富山新聞; 2020 Jun 18; 富山.
- 20) 立瀬剛志. できることから生活回復. 富山新聞; 2020 Jun 18; 富山.
- 21) 関根道和. 新型コロナウイルス感染症の病態生理と臨床. (株) 日立製作所事業部ヒューマンキャピタルマネジメント事業推進センター・コロナ対応チーム勉強会; 2020 Jun 19; オンライン.
- 22) 関根道和, 山田正明. 子どものゲーム依存 県内専門家らに聞く. 北日本新聞; 2020 Jun 21; 富山.
- 23) 関根道和. 新型コロナウイルス感染症の病態生理と臨床. 富山大学模擬講義. 富山県立富山東高校. 2020 Jul 7; 富山.
- 24) 関根道和. 国民健康保険データを用いた地域健康課題の可視化. 医療リアルワールドデータ構築概論 第2回講義. 医療リアルワールドデータ活用人材育成事業 (東京大学)・大規模医療リアルワールドデータベース各論4; 2020 Jul 11; オンライン.
- 25) 関根道和. 高校で出張学科説明 今月下旬から富大医学部医学科. 富山新聞; 2020 Jul 18; 富山.
- 26) 立瀬剛志. 対話が生まれるコミュニティ: 共通課題とゴール設定. 舟橋村地域関係資本創出研修会; 2020 Jul 20; 舟橋.
- 27) 山田正明. 酸素欠乏症, 硫化水素, 救急蘇生. 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習; 2020 Jul 22; 富山県労働基準協会.
- 28) 関根道和. 富山大学医学部医学科の概要. 富山大学医学部医学科出張オープンキャンパス. 富山県立魚津高等学校 (講演); 2020 Jul 31; 魚津.
- 29) 関根道和. 新型コロナウイルス感染症の病態生理と臨床. 富山大学医学部医学科出張オープンキャンパス. 富山県立魚津高等学校 (模擬講義); 2020 Jul 31; 魚津.
- 30) 立瀬剛志. 「生きづらさ」話して: 県内若者自殺防止ネットワーク. 北日本新聞; 2020 Aug 4; 富山.
- 31) 立瀬剛志. 住み続けたい地域を造る: 理念から構想, そして実践へ. 舟橋村地域関係資本創出研修会; 2020 Aug 7; 舟橋.
- 32) 関根道和, 中堀伸枝. 生活習慣病と短い教育歴 難聴リスクを高める 富大関根教授ら発表. 富山新聞; 2020 Aug 8; 富山.
- 33) 関根道和, 中堀伸枝. 生涯学習で難聴を予防 富山大実態調査. 北日本新聞; 2020 Aug 8; 富山.
- 34) 山田正明, 関根道和. 小学生ネット依存4.2%, コロナで増加懸念 富山大調査. 産経新聞; 2020 Aug 11.
- 35) 関根道和, 山田正明. 富山の児童 ネット依存クラスに2人. 富山新聞; 2020 Aug 12; 富山.
- 36) 山田正明, 関根道和. 県内小学生ネット依存4.2%. 北日本新聞; 2020 Aug 12; 富山.
- 37) 関根道和, 中堀伸枝. 高齢者の難聴, 心臓血管疾患や「教育歴の短さ」によってリスク増加-富山大ほか. 医療NEWS <http://www.qlifepro.com/news/20200812/hearing-loss-and-low-socioeconomic-status.html>; 2020 Aug 12; オンライン.
- 38) 山田正明, 関根道和. 小学生4.2%ネット依存 富山, コロナで増加懸念. 日本経済新聞; 2020 Aug 13.
- 39) 山田正明, 関根道和. 小学4-6年生ネット依存4.2% 富山大調査. 教育新聞; 2020 Aug 18.
- 40) 山田正明, 関根道和. 小学校高学年のインターネット依存4.2%, 課金などの危険行動の経験も明らかに-富山大. 医療NEWS; 2020 Aug 18.
- 41) 山田正明, 関根道和. 小学生のネット依存4.2%, 利用時間が長いほど高率. ReseEd教育業界ニュース; 2020 Aug 19; オンライン.

- 42) 山田正明, 関根道和. つなぐ 親子の会話便秘に影響. 北日本新聞; 2020 Aug 26; 富山.
- 43) 三原 弘, 安田一朗, 山田正明. 慢性便秘 実は2種類?. 富山新聞; 2020 Aug 26; 富山.
- 44) 立瀬剛志. ナッジを活用した繋がりづくり: 人はなぜそのように動くのか. 舟橋村地域関係資本創出研修会; 2020 Aug 27; 舟橋.
- 45) 関根道和. 富山大学医学部医学科の概要. 富山大学医学部医学科出張オープンキャンパス. 片山学園高等学校(講演); 2020 Aug 28; 富山.
- 46) 関根道和. 新型コロナウイルス感染症の病態生理と臨床. 富山大学医学部医学科出張オープンキャンパス. 片山学園高等学校(模擬講義); 2020 Aug 28; 富山.
- 47) 関根道和, 中堀伸枝. 高齢者の難聴, 心臓血管疾患でリスク増, 富山大学など解明. 大学ジャーナルオンライン<https://univ-journal.jp/49482/>; 2020 Aug 29.
- 48) 関根道和, 山田正明. 社説 小学生のネット依存. 北日本新聞; 2020 Aug 31; 富山.
- 49) 山田正明. 富山県国民健康保険特定健康診査の結果とレセプトデータを用いた医療費分析. 特定健診結果を活用した分析結果に係る報告会; 2020 Sep 1; 県民会館304.
- 50) 山田正明. ネット依存症. 学校保健委員会 講師; 2020 Sep 2; 富山市立堀川南小学校.
- 51) 立瀬剛志. 「不安の感染」防ごう: 連載コロナとところ①. 富山新聞; 2020 Sep 7; 富山.
- 52) 立瀬剛志. 「自己責任論」見直そう: 連載コロナとところ②. 富山新聞; 2020 Sep 8; 富山.
- 53) 関根道和. 富山大学医学部医学科の概要. 富山大学医学部医学科出張オープンキャンパス. 富山県立富山高等学校(講演); 2020 Sep 9; 富山.
- 54) 関根道和. 新型コロナウイルス感染症の病態生理と臨床. 富山大学医学部医学科出張オープンキャンパス. 富山県立富山高等学校(模擬講義); 2020 Sep 9; 富山.
- 55) 立瀬剛志. 「不安の正体」を探そう: 連載コロナとところ③. 富山新聞; 2020 Sep 9; 富山.
- 56) 立瀬剛志. 生きづらさ感じる若者を支えよう. 北日本放送: KNBニュースエブリー; 2020 Sep 9; 富山.
- 57) 立瀬剛志. 若者の自殺対策で協議会設立. 富山テレビ: ライブBBT; 2020 Sep 9; 富山.
- 58) 立瀬剛志. 「居場所」を守ろう: 連載コロナとところ④. 富山新聞; 2020 Sep 10; 富山.
- 59) 立瀬剛志. オフラインの仲間大事に: 連載コロナとところ⑤. 富山新聞; 2020 Sep 11; 富山.
- 60) 立瀬剛志. 「加点式」で生きよう: 連載コロナとところ⑥. 富山新聞; 2020 Sep 12; 富山.
- 61) 立瀬剛志. 「社会の分断」修復しよう: 連載コロナとところ⑦. 富山新聞; 2020 Sep 13; 富山.
- 62) 立瀬剛志. ソーシャルマーケティング: 障壁を見極める. 舟橋村地域関係資本創出研修会; 2020 Sep 14; 舟橋.
- 63) 澤 聡美, 関根道和. 子供の運動不足は親の〇〇が原因. 面白い論文を紹介するラジオ<https://anchor.fm/v3h17s00sug/episodes/ep-ejlknb>; 2020 Sep 15.
- 64) 澤 聡美, 関根道和. 「仲のよい友だちがいない」運動不足の小学生に4つの特徴と富山大が発表. アスレシブ<https://athleterecipe.com/column/21/articles/202009160000447>; 2020 Sep 16.
- 65) 澤 聡美, 関根道和. 子どもの運動不足 親友の有無や母親の生活習慣が関与. POST <https://1post.jp/5669> 2020; 2020 Sep 16.
- 66) 澤 聡美, 関根道和. 子どもの運動不足に, 親の生活習慣も影響していることが判明-富山大ほか. 医療NEWS www.qlifepro.com/news/20200918/child-lack-of-exercise.html; 2020 Sep 18.
- 67) 関根道和. 富山大学医学部医学科の概要. 富山大学医学部医学科出張オープンキャンパス. 富山中部高等学校(講演); 2020 Sep 18; 富山.
- 68) 関根道和. 新型コロナウイルス感染症の病態生理と臨床. 富山大学医学部医学科出張オープンキャンパス. 富山中部高等学校(模擬講義); 2020 Sep 18; 富山.
- 69) 澤 聡美, 関根道和. 小学生の運動不足を招く「友達, メディア利用, 家庭環境」富山大学が調査. 大学ジャーナルオンライン<https://univ-journal.jp/53509/2020>; 2020 Sep 19.
- 70) 澤 聡美, 関根道和. 友だちがいない子に運動不足多い. NHK NEWS WEB <https://www3.nhk.or.jp/lnews/toyama/20200919/3060005486.html>; 2020 Sep 19.
- 71) 澤 聡美, 関根道和. 運動不足になりがちな子どもの特徴, 最も大きな要因は「友達が少ない」こと. エピネシス<https://epinesis.net/archives/post-6362.html>; 2020 Sep 23.
- 72) 山田正明. ネット依存, 4時間超で17% 県内小学4-6年利用調査 課金や人間関係トラブル, 2時間以上で多発 富山. 毎日新聞; 2020 Sep 23.
- 73) 山田正明. メディアとの付き合い方〜ネット依存症を知ろう〜. 学校保健委員会 講師; 2020 Sep 24; 砺波市

立般若中学校。

- 74) 澤 聡美, 関根道和。「子供の運動不足」は、親の生活習慣が良くない子供や、親との会話が少ない子供に多いスーパー食育スクール事業で調査。保健指導リソースガイド。tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2020/009427; 2020 Sep 25.
- 75) 立瀬剛志。サードプレイスコミュニティ：対話を生む場。舟橋村地域関係資本創出研修会；2020 Sep 28；舟橋。
- 76) 立瀬剛志。周囲の助け自殺防ぐ：変化に気づき声かけて。北日本新聞；2020 Sep 29；富山。
- 77) 澤 聡美, 関根道和。「子供の運動不足」は、親の生活習慣が良くない子供や、親との会話が少ない子供に多いスーパー食育スクール事業で調査。日本健康運動研究所www.jhei.net/news/2020/000681.html; 2020 Sep 30.
- 78) 山田正明。酸素欠乏症, 硫化水素, 救急蘇生。酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習；2020 Sep 30；富山県労働基準協会。
- 79) 山田正明。子どものネット依存とオンライン危険行動。学校保健だより「大地」特別寄稿；2020 Oct；射水市立中太閤山小学校。
- 80) 山田正明。子どものインターネット依存と家庭での対策。第20回中部小児がんトータルケア研究会；2020 Oct 3；三重（オンライン）。（招待講演）
- 81) 立瀬剛志。若者の自殺と向き合う～現状及びその背景と提言～。自由民主党富山県議会議員会教育講演；2020 Oct 6；富山。
- 82) 山田正明。ネット依存4.2%, トラブル5.2% 利用時間長いほど高率に 富山大が小学生1万人調査。官庁通信社；2020 Oct 9.
- 83) 関根道和。国民健康保険ビッグデータによる健康ハザードマップ（メタボマップ）の作成。数理・データサイエンス・AI教育プログラム講演会（富山大学）；2020 Oct 14；富山。
- 84) 山田正明。長時間メディアの影響と家庭での対策。学校保健委員会 講師；2020 Oct 17；富山市立上滝中学校。
- 85) 関根道和。独自試算によるTHE世界大学ランキング世界版における本学の現状と課題。学長理事懇談会資料（IR報告）；2020 Oct 20；富山。
- 86) 関根道和。独自試算によるTHE世界大学ランキング日本版における本学の現状と課題。学長理事懇談会資料（IR報告）；2020 Oct 20；富山。
- 87) 立瀬剛志。withコロナ時代の心の健康。富山インターネット市民塾オンラインセミナー；2020 Oct 21；富山。
- 88) 立瀬剛志。本誌「コロナとこころ」素材に：富山インターネット市民塾。富山新聞；2020 Oct 22；富山。
- 89) 山田正明。ネット依存症。学校保健委員会 講師；2020 Oct 23；黒部市立荻生小学校。
- 90) 関根道和。第1回：まちづくり。健康都市：国家百年の計。富山大学市民講座2020「健康都市のデザイン」；2020 Oct 31；富山。
- 91) 立瀬剛志。自殺防止県内で足りないことー「橋渡し役」新組織。朝日新聞；2020 Oct 31；富山。
- 92) 山田正明。ネット依存症。学校保健委員会 講師；2020 Nov 4；富山市立神明小学校。
- 93) 山田正明。ネット依存症。学校保健委員会 講師；2020 Nov 5；富山市立奥田北小学校。
- 94) 立瀬剛志。ゲーム依存症やゲーム脳にならないための生活習慣。富山県青少年健康づくり支援事業；2020 Nov 6；魚津市立清流小学校。
- 95) 山田正明。酸素欠乏症, 硫化水素, 救急蘇生。酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習；2020 Nov 11；富山県労働基準協会。
- 96) 立瀬剛志。若者の自殺防げ。北日本放送：KNB金曜ジャーナル特集；2020 Nov 13；富山。
- 97) 山田正明。ネット依存とその対策。保健講和；2020 Nov 18；富山県立砺波高校。
- 98) 関根道和。独自試算によるTHE世界大学ランキング世界版における本学の現状と課題。教育研究評議会資料（IR報告）；2020 Nov 19；富山。
- 99) 山田正明。ネット依存症。学校保健委員会 講師；2020 Nov 19；富山市立寒江小学校。
- 100) 立瀬剛志。質のよい睡眠をとる生活について。富山県青少年健康づくり支援事業；2020 Nov 19；魚津(新川みどり野高校)。
- 101) 立瀬剛志。ケアウィルセミナー。地方共済組合富山県支部教育講演；2020 Nov 19；富山(富山県庁)。
- 102) 山田正明。ネット依存症。学校保健委員会 講師；2020 Nov 20；富山市立老田小学校。
- 103) 山田正明。ネット依存症。学校保健委員会 講師；2020 Nov 20；富山市立西田地方小学校。
- 104) 山田正明。ネット依存症（低学年向け）。学校保健委員会 講師；2020 Nov 25；黒部市立宇奈月小学校。
- 105) 山田正明。ネット依存症（高学年向け）。学校保健委員会 講師；2020 Nov 25；黒部市立宇奈月小学校。

- 106) 山田正明. 子供のインターネット依存. トピックゼミ ; 2020 Nov 25 ; 富山県立大学看護学部.
- 107) 立瀬剛志. 県内10月の自殺急増-社会動き負担大. 富山新聞 ; 2020 Nov 25 ; 富山.
- 108) 立瀬剛志. 自殺者急増の背景は. チューリップテレビ ; ニュース6 ; 2020 Nov 25 ; 富山.
- 109) 山田正明. ネット依存症. 学校保健委員会 講師 ; 2020 Dec 2 ; 富山市立上条小学校.
- 110) 山田正明. 子供のネット依存. 教員研修 ; 2020 Dec 3 ; 入善町立飯野小学校.
- 111) 関根道和. 富山大学市民講座「健康都市のデザイン」. 読売新聞 ; 2020 Dec 10 ; 富山.
- 112) 関根道和, 浅香有希子. 虫歯の放置 ゆとりに関連 小学生の特徴 家庭要因強く 富大が調査. 富山新聞 ; 2020 Dec 11.
- 113) 関根道和, 浅香有希子. 子供の虫歯放置 富山大調査 家庭の「ゆとり」要因か. 北日本新聞 ; 2020 Dec 11.
- 114) 関根道和, 浅香有希子. 「子どもの虫歯の放置」と関連する生活環境が明らかに-富山大. 医療NEWS <http://www.qlifepro.com/news/20201215/dental-neglect.html>; 2020 Dec 15.
- 115) 関根道和, 浅香有希子. 子供の虫歯の放置は, 生活のゆとりがない家庭や父親のネットゲーム時間が長い家庭に多い. アスレシビ <https://athleterecipe.com/column/21/articles/202012160000594>; 2020 Dec 16.
- 116) 関根道和, 浅香有希子. 子供の虫歯の放置は富山大学が調査. 富山テレビ放送 https://news.bbt.co.jp/topics_detail.phtml?Record_ID=c39d0a8b3fa6e306e1b573c308b27a2a; 2020 Dec 21.
- 117) 立瀬剛志. コロナで自殺急増:現状と対策. 富山テレビ ; ライブBBT ; 2020 Dec 21 ; 富山.
- 118) 立瀬剛志. 面前DVを含む幼少期逆境体験と健康格差. 富山県医師会医療機関向け研修会 ; 2020 Dec 27; 富山.
- 119) 立瀬剛志. 自殺増加 “共有し緊急対策を”. NHK富山放送局 ; ニュース富山人 ; 2020 Dec 30 ; 富山.
- 120) 関根道和. 平成24年度学士過程入学者の学部学科別・入学試験区分・入学試験成績別の修業年限卒業率(IR報告). 2020 Feb 19 ; 富山市.IR報告
- 121) 関根道和. 教員業績評価制度による各部局の業績の特徴および各領域の業績上位者の把握 (IR報告). 全学教員業績評価委員会. 2020 Feb 19 ; 富山市.IR報告
- 122) 関根道和. 全学共通指標による各部局の教員業績の特徴 (IR報告). 全学教員業績評価委員会. 2020 Feb 19 ; 富山市.IR報告
- 123) 関根道和. 全学共通指標の標準化得点による各部局の教員業績の特徴 (IR報告). 全学教員業績評価委員会. 2020 Feb 19 ; 富山市.IR報告
- 124) 立瀬剛志. 共生社会を目指したひきこもり課題の調査 : 支援のあり方の検討. 2020 Apr 1-Nov 31 ; 富山.県報告書提出
- 125) 関根道和. 「健康の社会的決定要因-国民健康保険特定健診結果による健康ハザードマップの作成-」医療リアルワールドデータ活用人材育成事業 (東京大学). 第4回公開講義. 2020 Jan 14 ; 東京.